

令和6年実施 町政懇談会の記録（松前校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
南黒田	7月18日	07高齢者	補聴器	補聴器を購入する際の助成金を検討していただけないか。伊予市では助成金があると聞いた。	福祉課	同様の要望を福祉課にいただいております。昨年度末に近隣市町の状況を調査し、本町でもこれから制度設計に取り組む段階である。また、県の事業で中等度の補聴器の購入についての補助制度があるので、福祉課に問い合わせていただきたい。 補助要綱を整備し、7年度予算に計上済である。
南黒田	7月18日	12その他	役場からの文書	同じ日に同じ課から別々に文書が届いた。経費削減の観点から、同一封筒で送った方がよいのではないかと。	保険課	一緒に出すことに問題ない文書であるかを確認した上で検討したい。 75歳以上の方へのお知らせは後期高齢者広域連合が、それ以下の年齢の国民健康保険加入者へは町が作成し送付している。発行元が違うことから同一封筒での送付は出来ない。
南黒田	7月18日	12その他	公民館	これまで各地区の公民館等は分館扱いだったと思うが、今回新たに建設した南黒田公民館は、自治会が建てて自治会で登記したものであるため、分館扱いにならないのではないかと。南黒田公民館の位置づけをはっきりしていただきたい。	社会教育課	分館活動については、東・西・北の各公民館の下に各大字の公民館等あり、それぞれが分館活動を実施しているが、建物自体の位置づけという意味では明確なものがないので、持ち帰って検討したい。 後日、質問者の方に、社会教育法に基づく「分館」とは、東西北の地区公民館の分館であり、これまで「分館」としていた各地区の公民館は社会教育法第42条で規定する公民館類似施設である自治公民館であるということをお伝えした。社会教育課では混乱を避けるためこれまでの「分館」という名称を「自治公民館」と改め補助要綱等を改正することとし、R7.2月の統括広報委員会で説明した。
南黒田	7月18日	12その他	ワクチン接種	新型コロナウイルス等のワクチンの副反応の情報について、もっと詳しくホームページ等で周知してほしい。大阪府泉大津市の取組などを参考にしてもらいたい。	健康課	どんなワクチンにもリスクは存在すると思うので、住民の皆さんにきちんと伝えるように検討したい。大阪府泉大津市の取組も参考にしたい。
南黒田	7月18日	02道路・交通・建物	公園整備	黒田公園は古くて狭いため、子ども達にとって利便が悪く、松前公園は有料である。公園を増やしてほしい。役場の担当者からは「人口減少が見込まれる今後を勘案すると、公園の新設（増設）は難しい」の回答であった。子ども達のために再検討してほしい。	まちづくり課	今後検討していきたい。
南黒田	7月18日	12その他	予算	町の予算で商工予算と農業予算が少ないと感じているが、町長のお考えは。	産業課	商工関係の予算の割合は他市町より低い状況である。農業関係は近隣市町と同じくらいであるが、今後は、生産者の法人化、儲ける農業を進める具体的な政策を検討していきたい。
南黒田	7月18日	02道路・交通・建物	通学路の安全確保	南黒田地区は狭い道が多く、ブロックが傾いたり、生垣がはみ出したりしていて、通学の子供達にとって危険であるため改善してほしい。	まちづくり課	通学路の安全点検を年1回（8月）行っており、危険箇所は是正するようにしているが、細かな部分についての確認は不十分かもしれないので、今後検討していきたい。
南黒田	7月18日	07高齢者	長寿者訪問	町から長寿者訪問に関する文書が届いたが、「老人の日」という表記があった。正しくは「敬老の日」ではないのか。	福祉課	9/15は老人福祉法で定められた「老人の日」であり、9月の第3月曜日の祝日が「敬老の日」となっている。
南黒田	7月18日	02道路・交通・建物	街灯の新設	街灯がなく危険な箇所がある。この時期はまた明るいですが、秋～冬場、子供が帰宅する頃には真っ暗になり、危険である。	まちづくり課	地区で要望箇所を御確認いただき、地域から役場へ「街灯の新設要望」を上げていただきたい。
宗意原	7月23日	05子育て	給食費	公約にあった給食費の無償化はどうなっているのか。	学校教育課	令和6年度については、建設費や食材費の高騰もあり、予算のシフトができなかったため、少し先送りをさせてもらった。町の借金には制限があるため給食費無償化のために借金をすることはできないが、既存事業の見直しやふるさと納税による歳入増等によって、できるだけ早期に実現したい。 令和7年度から、松前町立学校給食センターが提供する町立小中学校の給食の学校給食費無償化を実施する。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
宗意原	7月23日	01防災	津波のハザードマップ	友人が役場に津波に関する防災マップをもらいに行ったがなかった。年配者はデータより紙の方が見やすいので、紙で配ってほしい。	危機管理課	在庫について確認する。在庫がない場合は、データを印刷することができるので、危機管理課に問い合わせてもらいたい。 現在、総合防災マップ（津波編）の在庫がないので、来庁された方には、危機管理課で印刷してお渡しする。
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	草刈	法定外公共財産の管理について、約20年程前に、法定外の管理が県から町に降りている。それにも関わらず、町の窓口対応は、軽微な草刈りや清掃は「慣例上、地域の方でお願いしている」として、水路横の草刈りをしてくれなかった。健全な管理者の意識で適切に財産を管理して貰いたい。	まちづくり課	窓口対応が至らなかった点については、お詫びする。全町的に法定外の草刈りや清掃などの管理は地域にお願いしているところであるが、市街化区域内法定外の管理については予算の範囲内で「草刈りやコンクリート張り（地元要望）」を行い、個人や地域の負担を軽減させていきたい。
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	橋	松前町から松山市方面へ向かう際、橋が3橋しかない、橋を増やしてほしい。	まちづくり課	ご指摘のとおり、もう1本橋があれば、渋滞緩和のほか、利便の向上が図れる。機会を捉えて県や松山市に要望していきたい。
宗意原	7月23日	12その他	市街地開発	一定の区域で、土地の寄付を条件に役場の方で古い家を取り壊している。取得した土地を利活用して、旧市街地の活性化を図ってほしい。	まちづくり課	老朽空き家対策は喫緊の課題であり、町内全域を対象に老朽家屋に対する除却工事の補助を行っている、また、新立・本村では環境整備として、ご指摘の事業に取り組んでおり、除却した後の土地は将来的に道路や公園整備に利用したいと考えている。活性化につながるような事業を研究してまいりたい。
宗意原	7月23日	12その他	年金	夫婦それぞれで年金をもらっているが、年金からの社会保険料の引落しを自分からまとめてしてほしいとお願いしたが無理だと言われた。	保険課	介護保険料については、法律の定めによって、本人分からしか引くことができない。75歳以上になって加入する後期高齢者医療の保険料については、申出により、口座引落しで妻の分も夫の口座から引くことができる。
宗意原	7月23日	12その他	スーパー	地区内にスーパーがなくて困っているがなんとかならないか。	産業課	出店情報がないか等、情報収集を行いたい。
宗意原	7月23日	07高齢者	敬老の日のイベント	敬老の日のイベントを各地区別に実施するようになったが、かつては、文化センターで芸能人を招いてのイベントをしていた。また復活させてほしい。	福祉課	敬老の日のイベントは令和4年度までの事業で、令和3、4年はコロナ禍で中止となった。令和5年度からは、各地区や老人クラブが実施する事業へ補助金を支払う形になっている。文化センターでのイベントについては、「文化センターまでなかなか行けない、行ける人だけ恩恵を受けるのはおかしい」といった意見も多かったため、身近な地域の中で恩恵を受けられる仕組みについて検討し、地区や老人クラブが実施する事業へ参加人数に応じた補助金を支払うことで、使い勝手がよく、多くの高齢者の方が補助金の恩恵を受けられるという公益性を考慮して事業をシフトしたものであり御理解いただきたい。
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	町道	・松前中学校の東、ファミリーマートの北（県道向かい）の歩道や町道の計画があったと思うが、現在どのような進捗か教えて欲しい。 ・効果があると思わないので計画を取りやめてほしい。 ・道路状況を知らない車が進入するため、「この先行き止まり」の看板を北側に設置して欲しい。	まちづくり課	・県道の歩道は今年3月に県の工事が終わり、短い区間ではあるが歩道が供用された。一方、町は北の道路から県道まで数メートルを繋げる計画である。道路の設計を終え、現在は用地の交渉中である。工事予算も確保しており、完了目標は今年度末を目指している。 ・過去からの懸案であり、長年車を置いて営業されていたため交渉ができなかったが、今、応じて貰っている。戸建てやアパートも多く、道路が繋がることは利便の向上が図られる。西向きへの道路はあるが、南向き（県道）は行き止まりで、町道管理者としても取組が必要と認識しており、完成に向けて進めて行きたい。 ・「この先行き止まり」の看板の設置を検討する。 9月に工事発注依頼をして、11月には着手見込である。看板の対応としては、工事で対応する。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	一方通行の事故防止	昨年も質問したが、「向井燃料南の一方通行」の事故防止のため、看板や路面標示を要望したが、どのような経過になっているのか。	まちづくり課	伊予署に要望したところ、「取り締まり強化」を行うとのことで、R5年度、実施をしてもらった。一方、道路管理者の愛媛県にも要望したところ、今年度内に路面標示（点線）を実施するの回答があった。期間を要しているが、対応予定である。 愛媛県が路面標示（点線）を実施済み。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
新立	8月23日	02道路・交通・建物	道路の舗装	宗意原交差点から西へ向かう道路について、舗装の痛みが目立つが、今後の対応は。	まちづくり課	現地を確認する。路面の「ひび割れや、くぼみ」の調査は終えていると思う。規模の大きい舗装工事は、財源の確保が必要なため、国や県の補助を貰って実施していくことになるが、御指摘の箇所が今後どのような計画かを確認の上、回答した。また、パトロールなどによる対応は継続して参りたい。 この道路は水道管や雑排水管の布設替え、路面排水のための側溝整備等の抜本的な道路改良が必要であり、多額の事業費が必要となることため、事業化に至っていない状況である。今後も状況を観察し、出来るだけ早い時期に事業化できるよう検討していきたいが、当面は補修対応とさせていただきたく御理解をお願いしたい。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	町名義の空地の管理	自宅近くに町所有となっている空地（空家の跡地）があり、雑草の処理を自分がしているが、除草剤の使用を認めてもらえないか。	まちづくり課	町有地であれば、町で草刈りやシート張り、石敷き等を行うので場所等を教えてほしい。除草剤の散布は環境面の観点から、推奨していない。 現場確認し、空家対策の係に除草作業を指示。近々に除草を行う。
新立	8月23日	04環境	長尾谷川の草	長尾谷川の草刈りはどこがするのか、川の中の「土砂やゴミ・不法投棄物、ホテイアオイ等」はどこが撤去するのか、適切な対応をして欲しい。特に自転車等の不法投棄を放置するのは良くない考える。	まちづくり課	長尾谷川は二級河川のため、愛媛県が管理しているため、県に依頼する。ただ、土手の上の通行可能な道路部については協定を結び、町が端部約1mを草刈り（年3回）する。県所管の「法面の草刈」や「土砂撤去」は必要な時に行っているとのこと。不法投棄物については県に撤去を依頼するので場所を教えてください。 県河川砂防課に確認し次のような回答があった。 ・長尾谷川の草刈、土砂や不法投棄の撤去について 1）通常の維持管理 ・水門、樋門点検：年1回 ・堤防点検：年1回 ・堤防除草：大谷川、国近川、長尾谷川は2年で全延長、その他は4年で全延長を除草しているとのこと。 2）自転車の不法投棄については、河川の状況を確認し、河床掘削を行う際に土砂と一緒に撤去すること。 なお、今年度（令和6年度）の下半期に河床掘削を行う予定とのこと。
新立	8月23日	12その他	障がい者の就労支援	障がい者の就労施設について、A型・B型だけでは就労しても収入が少ない。A型・B型を卒業した後の企業への橋渡しが必要かと思うが考えてもらえないか。	福祉課	確かにA型・B型では収入が少ないため、一般の企業に就職できた方が良いと考えている。そういった悩みを持った方々とのグループワークのような場を持てればと考えている。皆で知恵を出し合って、新たな政策を考えていきたいと思うので、よかったら一緒に参加していただきたい。
新立	8月23日	12その他	配慮が必要な子どもや家庭への支援	配慮が必要な子ども達や家庭への支援が近隣の市町より弱く感じる。松前町の具体的な取組として考えていることはあるか。	学校教育課	子どもを育てていかないと未来に繋がらないので、子ども達にお金を投資していきたいと考えている。今は、国のGIGAスクール構想によって、一人一台のタブレット端末が配布され、個々に応じた学習環境が整いつつある。また、配慮が必要な子どもの割合は高くなっており、学校に来られなくなった子ども達の居場所づくりとして、旧古城幼稚園等を有効に活用して、そこで地域の人達とのコミュニティ活動などを通して、社会と繋がれるようにできればと考えている。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	空家の活用	空家の中には、まだ使える物件も多いと思う。それらのまだ使えそうな空家の活用について考えていただきたい。	まちづくり課	6月に空家アドバイザー協議会の愛媛県松前支部が、県内で2番目に設立された。不動産や建物等の専門家から構成されている。これまでは町に相談に来られても専門家に繋ぐのが難しかった。今後は相談があった場合は協議会に繋いで、空家の活用方法について相談できる仕組みを作っていきたい。まだ使える空家を防災や子ども達が集える場所等にできるかもしれないと考えている。
新立	8月23日	05子育て	児童クラブでの子どもへの支援	小学校の児童クラブで支援補助員をしており、自分としては子ども達にできる限りのことをしてあげたいと考えてやっているが、支援員から子どもに関わり過ぎてはいけないと言われ、些細な事で頻繁に注意される。支援員の子ども達への親切心が無く、子どもを育てているのか管理しているのか分からない。	子育て支援課	町からそういう細かな指示をしているのではなく、各児童クラブの中のルールで運営していると思う。子どもへの関わり方についても、児童クラブでそれなりの理由があると思うが、こういった意見があったことは子育て支援課にきちんと伝えておく。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
新立	8月23日	02道路・交通・建物	伊予鉄松前駅	伊予鉄松前駅の西前辺りを整備する計画があると聞くが、「駅にスロープ」を設置してほしい。	まちづくり課	伊予鉄の管轄になると思うが、現在整備を進める、駅前整備事業に関連し、町から伊予鉄に意見があった旨、伝えたい。 伊予鉄道の担当課に連絡 要望を伊予鉄道に伝えるとのこと。
本村・筒井	10月9日	01防災	防災無線	防災無線が聞こえにくいため、各戸にスピーカーを取り付けてもらいたい。県内で導入している自治体もあると聞く。インターネット等でなく、直接耳に入る方法がよい。	危機管理課	現在、電話で防災無線を聞く仕組みや、インターネットやLINEで防災無線の情報を得る仕組みがあるが、直接耳に届く仕組みについて、他の自治体の導入事例を研究したい。
本村・筒井	10月9日	01防災	防災無線	防災無線の放送が1回では聞き取りにくいので、2回、3回と繰り返してほしい。	危機管理課	原則2回繰り返すようにはしている。聞こえなかった場合は、電話（089-961-7111）で防災無線の内容を聞くことができるので、活用してほしい。また、防災無線が聞こえるアプリがあり、文字や音声で確認できるようになっているので活用してほしい。
本村・筒井	10月9日	01防災	ハザードマップ	ハザードマップの新しいものを作成する予定は。	危機管理課	長尾谷と国近川のハザードマップを作成する予定である。
本村・筒井	10月9日	04環境	本村の放置小屋	本村の内港沿い、古い倉庫や漁具が長らく放置されており、従来から解消したい旨を聞いているが、どのように進んでいるのか。	まちづくり課	協議が停滞していたが、先般、所有者（相続）・愛媛県・町で撤去に関しての話をした。今後も継続して協議し、撤去に向けて進めたい。
本村・筒井	10月9日	12その他	外国人	町内に働きに来ている外国人についてどう考えているか。	産業課	日本全体で見ても、労働力として短期的には外国人人材に頼らざるを得なくなると思われるが、長期的には、少子化対策等によって日本人を増やすことが重要だと考えている。
本村・筒井	10月9日	12その他	キャッチフレーズ	町の新しいキャッチフレーズを考えてみてはどうか。	財政課	検討したい。
本村・筒井	10月9日	10広報活動	広報の外部委託	広報の配布が負担になっている。外部委託について検討してもらえないか。	総務課	広報の配布について、各区長へのアンケートの実施を予定しており、アンケートの結果を踏まえて検討したい。
本村・筒井	10月9日	12その他	ふるさと納税	防災グッズをふるさと納税の返礼品にできないか。	財政課	ふるさと納税の返礼品には、町内で返礼品を作っている等の基準があるため、防災グッズは難しいと思う。
本村・筒井	10月9日	07高齢者	福祉施設	介護施設をもっと給料がよく安心して働ける職場にすべきではないか。	保険課	国によって介護報酬が決まっていると思うが、機会を捉えて国に意見として伝えていきたい。
本村・筒井	10月9日	10広報活動	情報の発信	情報を外に向けて発信できる冊子を作ったり、広報紙を文化センターのエントランスやエミフルに置かせてもらうなどしてみては。	総務課	外に向けての情報発信は大事だと考えている。情報発信はターゲットごとに媒体を変える必要があるので、民間のアイデアを取り入れながら検討したい。
本村・筒井	10月9日	04環境	空家	空家対策について、全町的な利活用について進んでいるのか、また放置の場合、近隣に多大な迷惑をかけてしまう。何か対応策はあるのか。	まちづくり課	空家の利活用については、今後、民間団体と協力して取組を進めていきたい。人が住んでいる老朽家屋についての対応は現在のところない。
本村・筒井	10月9日	12その他	グランドゴルフ場	義農公園に建設予定の貯留施設の上にグランドゴルフができるような多目的な広場を作ってほしい。	まちづくり課	今後の整備計画の中で検討したい。
本村・筒井	10月9日	01防災	障がい者の避難	障がい者の災害時の避難について町の対策は。	福祉課	個別避難計画の作成に取り組んでおり、今後、大字や組内など地域の協力を得ながら更に進めていきたい。
本村・筒井	10月9日	02道路・交通・建物	現松前幼稚園の施設	現松前幼稚園の施設を今後どう活用するか分からないが、除草等の管理は継続して行ってほしい。	学校教育課	承知した。